

【おしらせ】

第38回フローインジェクション分析講演会

—講演募集—

主催 日本分析化学会フローインジェクション分析研究懇談会

共催 日本分析化学会九州支部

期日 11月2日(木) 10時~17時

会場 琉球大学大学会館3階ホール(西原町千原一番地、

交通: バスターミナルより97番、98番系統を利用し、琉大北口下車、徒歩5分、バスの所要時間50分程度。地図など詳細な情報は<http://www.u-ryukyu.ac.jp>でもご覧になれます。

講演 一般講演、招待講演、特別講演

講演申込締切 8月11日(金) 必着

講演申込要領 講演1件につき往復葉書1枚を使用し、①申込者氏名、②連絡先(住所、電話、FAX、E-mail)、③講演題目、④発表者氏名(講演者に○印)、⑤所属、⑥口頭発表、ポスター発表の別、⑦懇親会参加の有無を記入してお申し込み下さい。

口頭発表はOHPを使用し、討論を含めて15分の予定です。

講演要旨原稿締切 10月2日(月) 必着。A4判用紙を縦に使い、字数は38字×38行で、2枚にワープロで作成下さい。但し、1枚目の左上隅(左8字×4行分)は空白として下さい。

新製品紹介 一般講演と同じ形式とします。紹介講演は1件50,000円とします。但し、要旨集への広告料、当日の製品展示、カタログ展示費用を含む。

付設展示会 FIA 関連メーカーの製品、カタログ展示を予定しています。

参加費 日本分析化学会会員及びFIA会員 2,000円、会員外 3,000円、但し、特別講演、招待講演のみの聴講者は無料。

懇親会 2日18時より大学会館2階のレストラン「うりずん」にて開催予定。会費は予約3,000円、当日4,000円、会費はいずれも当日会場受付にてお支払い下さい。

申込・問合せ先 〒903-0213 沖縄県西原町千原一番地琉球大学地域共同研究センター 喜納兼勇(電話 098-895-2221 内線 2721) FAX: 098-895-8957、
E-mail: g993003@sci.u-ryukyu.ac.jp)

You are invited to join the

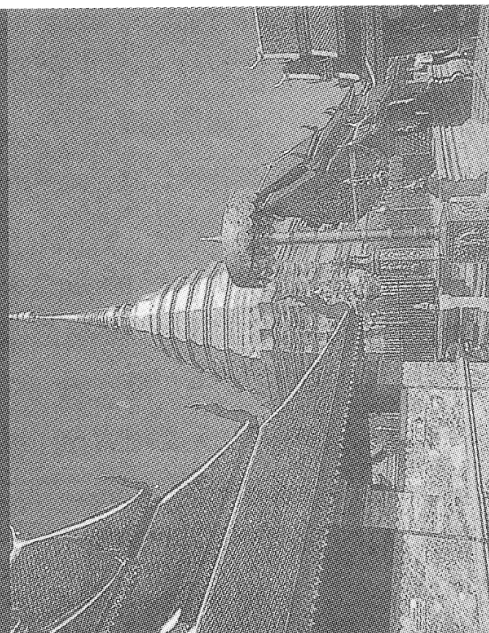
11th ICFA

**11th INTERNATIONAL
CONFERENCE ON FLOW
INJECTION ANALYSIS**
including related techniques

16 - 20 DECEMBER 2001

CHIANG MAI THAILAND

The traditional friendly atmosphere conference



Steering Committee:

Chair : G.D. Christian

J. L. Burguera K. Grudpan B. Lendl

I. D. McKelvie S. Motomizu J. Ruzicka

T. Sakai R. Sara J. F. van Staden

Sue Christian (advisor to the host)



The 11th INTERNATIONAL CONFERENCE ON FLOW INJECTION ANALYSIS
including related techniques (11th ICFA)

*Dr. Kate Grudpan
Department of Chemistry
Faculty of Science
Chiang Mai University
Chiang Mai 50200
THAILAND*



Pre- & Post-conference tours will be organized to let you explore charming parts of Thailand, such as The Grand Palace and a floating market in Bangkok area. For those who would like to relax by a beach, there are a few in southern Thailand for choices for examples Phuket and Samui.

A day trips and activities for accompany persons are also scheduled.

The Conference venue and accommodation will be at the Amari Rincome Hotel (www.amari.com) with a special rate arrangement.

Useful websites :

www.science.cmu.ac.th/sympo.html; www.kat.or.th;
www.chiangmai.go.th

Further detail, please contact :

Dr. Kate Grudpan
Department of Chemistry
Faculty of Science
Chiang Mai University
Chiang Mai 50200
THAILAND.

E-mail : 11icfia@science.cmu.ac.th or
kate@chiangmai.ac.th
Tel : + 66-53-943341-5 ext 157 or 155
Fax : + 66-53-222268 or 892277 or 892279



Chiang Mai is Thailand's principal northern city and the capital of a largely mountainous province, also called Chiang Mai, which is some 20,000 square kilometers in area.

The city of Chiang Mai is 700 kilometers north of Bangkok. It was founded in 1296, and is located in a fertile valley some 300 meters above sea level.

Chiang Mai was the capital of Lanna Thai (Kingdom of One Million Ricefields), the first independent Thai kingdom within the fabled Golden Triangle. Chiang Mai flourished as a major religious, cultural and trading center. In 1785, Lanna Thai became part of northern Thailand.

Many lowland Thais regard Chiang Mai city and province as being something of a national Shangri-la, thanks to its being something of a national Shangri-la, thanks to its charming people, distinctive festivals, historic temples dating from the 1300s, arresting scenic beauty, temperate fruits and a crisp, invigorating cool season climate.

**The 11th INTERNATIONAL CONFERENCE ON FLOW INJECTION ANALYSIS
including related techniques (11th ICFIA)**

Please put me in mailing list (Please USE BLOCK CAPITALS)

Surname: First Name :

(Title: Prof. Dr. Mr. Ms.)

Institution:

Address:

..... Country: Postcode

Email:

Phone: Fax:

I plan to submit a paper and like to take Pre / Post Conference tour(s)

フローインジェクション分析研究懇談会 15 周年記念 技術論文集 (技術論文編集委員)

本会 15 周年記念特集号として、技術論文集を 2000 年 2 月末に刊行いたしました。

本技術論文集は、過去日本における諸先達のフローインジェクション分析の偉大な足跡をしるしたものであります。また、本技術論文はこの企画の目的である” 分かり易く、直ちに実用に供される” ことが充分配慮されたものとなっております。すべて日本語で書かれ、更にこの FIA 技術はだれでも直ちに実行できるものとなっております。お手元にあれば大変重宝なものと思います。

事務局では、技術論文集を随時販売しております。ご購入のお申し込みには、下記用紙をお使い下さい。また、Web ページに目次を公開しておりますので、ご購入の参考にしていただけましたら幸いです (<http://chem1.chem.okayama-u.ac.jp/analytical/contents.html>)。

フローインジェクション分析研究懇談会 15 周年記念 技術論文集 購入申込書

購入者名 (会員番号)	
所 属	
送本先住所	〒
Tel, Fax, あるいは e-mail	
購入冊数, 金額	会員 : ¥4,500 × 冊 = ¥ 会員外 : ¥6,500 × 冊 = ¥

販売価格 (1 冊あたり) : 会員 4,500 円, 会員外 6,500 円 (郵送料含む)

申込方法 : 下記宛に郵便, Fax, あるいは e-mail にてお申し込み下さい。
 (本申込書はホームページにもあります。印刷する等、ご活用下さい。
<http://chem1.chem.okayama-u.ac.jp/analytical/technical.html>)

申込先 (問合先) :
 〒700-8530 岡山市津島中 3-1-1 岡山大学理学部化学科分析化学研究室内
 FIA 研究懇談会 事務局 [電話&Fax : 086-251-7845]
 [e-mail : takayana@cc.okayama-u.ac.jp]

フローインジェクション分析研究懇談会表彰規定

第1条 フローインジェクション分析研究懇談会（以下本会）に、FIA学術賞、FIA技術開発賞、FIA進歩賞、FIA論文賞を設け、本会の会員に贈呈する。

- 1) 学術賞は、フローインジェクション分析（以下FIA）に関する研究が独創的、先導的であり、FIAの進歩と発展に著しく貢献した研究者に贈呈する。
- 2) 技術開発賞は、FIAのシステム、装置、反応系等FIAの技術的進歩と発展に著しく貢献した個人またはグループに贈呈する。
- 3) 進歩賞は、FIAに関する研究が独創的であり、将来を期待される研究者で、受賞の年の4月1日で満40歳以下の研究者に贈呈する。
- 4) 論文賞は、FIAに関する独創的、先導的研究論文あるいは技術的進歩を促す論文に対して、その著者に贈呈する。対象とする論文誌は、「Journal of Flow Injection Analysis」とするが、褒賞委員会の合意により、他誌掲載の論文を対象とすることができる。

第2条 各賞の受賞件数は2件以内とする。ただし、褒賞委員会の合意により変更することができる。

第3条 各賞は賞状と賞牌とし、本会定例講演会において贈呈する。

第4条 本会委員長は、会員に各賞候補者の推薦を7月末日までに依頼する（自薦も可）。推薦に際して、次の書類を提出する。

- 1) 推薦書（A4判用紙1枚）
- 2) 推薦理由書 A4判用紙を縦（1行40字x40行）に使用し、本文及び文献（主要論文）を合わせ3枚以内で作成する。
- 3) 説明資料 特に重要な論文の別刷、その他審査の参考となる資料

第5条 会員は8月末日までに、候補者の了解を得て、候補者を推薦することができる。

第6条 本会委員長は褒賞委員会を設ける。

第7条 褒賞委員会は10月末日までに受賞候補者を決定し、本会委員長に報告する。

付則1. この規定は、1998年3月1日より施行し、その改定は本研究懇談会運営委員会において行う。

2. 1999年11月27日、一部改定。

JAFIA 事務局からのお知らせ

◇ 本号より、A4版2段組になりました。
ご感想はいかがでしょう？
投稿規定は Vol.16 の No.2 に掲載いたしました
ましたが、本号にも次ページから掲載して
います。英文で投稿される場合は、外国人
向け投稿規定と例をご参照下さい。

◇ ご協力いただきました創立 15 周年記念特
集号の技術論文誌が発刊されました。276
報にのぼる論文が掲載されています。分析
対象物質ごとにまとめられており、実用書
として大変有用です。是非、お手元に置いて
ご活用下さい。

購入ご希望の方は、106 ページの申込書
をご利用下さい。予約価格をご存じない方も
おられたようですので、8 月末日まで予約
価格にてお送りいたします。

予約価格：1 冊 4,000 円
送料 500 円 (1 冊の送料)
計 4,500 円

多数冊ご購入いただける場合は、送料をお
問い合わせ下さい。

◇ 平成 12 年度の FIA 学術賞、FIA 技術賞、
FIA 開発賞、FIA 進歩賞、FIA 論文賞の受
賞候補者を募集します。候補者の推薦締め
切りは、8 月末日といたします(第 38 回 FIA
講演会 (山梨大)の委員会で改訂：p.107 に
表彰規定があります)。
地区委員または本水委員長までお申し出
ください。

◇ 第 38 回 FIA 講演会は下記のように、喜納
兼勇先生のお世話で琉球大学で開催されます。
本誌 105 ページに詳細が掲載されています。
今回は開催時期が少し早くなっています。
また、初の試みとして、ポスター発表も募集
します。多数の講演申込をお待ちしておりま
す。

期日 平成 12 年 11 月 2 日 (木)
場所 琉球大学大学会館

◇ Flow Analysis VIII がポーランドのワルシ
ャワで 2000 年 6 月 25 日(日)～29 日(木)に
開催されます。報告は次号に掲載予定です。

◇ 第 37 回 FIA 講演会は、平成 12 年 6 月 8
日(木)、9 日(金) Separation '2000 と共催で
板橋英之先生 (群馬大工)、樋口慶郎氏 (エ
フ・アイ・エー機器) のお世話で開催されま
した。

◇ 毎巻 1 号には会員名簿を掲載しています。
ご確認いただき、住所変更、個人会員の交代
や、間違いなどがありましたら、お手数です
がお知らせ下さい。

FIA 研究懇談会事務局
大島光子